

# 2nd Session

## 特別報告

### 特別養護老人ホームの更なる取組

株式会社ワエルビー代表取締役 青木正人氏

## 地

域包括ケア時代におけるソーシャル・イノベーションの第一は介護保険制度の創設だ。要介護認定やケアマネジメント、サービス提供の仕組みはストラクチャーとプロセスで評価され、これに基づいて介護報酬が支払われるが、このことを当たり前のことだと思っ  
てはいけない。たとえば、レストランで払うお金は、その厨房のスタッ



フ数や面積ではなく、食事がおいし  
いかどうかで決まる。しかし、介  
護はサービスの中身では評価され  
ない。介護保険はすばらしい制度

## 先駆的特別報告

鳥根大学法文学部法経学科准教授

宮本恭子氏

### 雇用政策としての介護人材確保政策と 介護労働市場の関係に関する研究

**バ**ブル崩壊後、製造業や土木・  
建築業から多くの失業者が  
発生し、政府はこれらの部門の労  
働者を第三次産業にシフトするこ  
とを考え、そのシフト先に介護分  
野が選ばれた。介護保険制度の施  
行で介護労働需要が大幅に増加  
し、「雇用創出産業となった。平成  
20年のリーマンショック後には「緊  
急雇用対策」と「緊急経済対策」が

打ち出され、介護分野は雇用創出  
力の非常に大きい優良な成長産  
業、日本の主力産業として期待さ  
れた。  
介護需要が高まっていくなかで人  
材不足が課題となり、政府は介護  
人材分野の雇用政策を進めるた  
め、無資格者や未経験者に対し  
ても積極的に求職を促進した。これ  
により介護分野は、景気が低迷す

である半面、サービスの質が問わ  
れない点などが問題だ。

第二のソーシャル・イノベーション  
は地域包括ケアの構築で、これを  
起すのは皆さんだ。経済学者シュ  
ンペーターは、イノベーションを起こ  
すには①新しいサービスをつくる、  
②生産方法を新しくする、③販売  
先を新しくする、④仕入れ先を新  
しくする、⑤組織を新しくする――  
のうちの、どれかを実現する必要  
があると指摘する。

おいしい料理にはそれに見合った  
対価があるように、いいサービスに

ると有効求人倍率が上昇し、逆に  
景気が回復すると人材が確保しに  
くい傾向が見られるようになった。

本来、介護労働市場というのは、  
経済状況や雇用情勢の影響を受け  
にくい「専門職労働市場」であるべ  
きだが、政府の政策により、失業  
者や無資格者、未経験者の雇用の  
受け皿として位置づけられたこと  
が、慢性的な労働力不足発生の背  
景となったと考えられる。

今後、質の高い人材を確保して  
いくためには、介護労働市場を「専  
門職労働市場」にする必要がある。  
まず、介護福祉士の業務方針や資

はいい評価をすべき。介護も職員数  
や面積ではなく、どれだけ成果を  
あげたかが重要な時代になるだろ  
う。

社会福祉法人の使命は、地域包  
括ケアなど多様化する地域ニーズ  
に添えていくことだ。皆さんが取  
り組むべき課題は3つ。1つは「内  
向き発想から外向き発想へ」、2つ  
目は「利益は手段・目的は貢献」、  
3つ目は「施設運営から法人経営  
へ」。今ある施設を守るのではなく、  
地域や市民、国から本当に必要なと  
される法人を目指すべきだ。

格制度を見直すべきだ。介護福祉  
士とそれ以外の介護職の役割分担  
を明確にし、介護福祉士を地域包  
括ケアを支える専門性の高い人材  
として、医療職と同水準の賃金体  
系を設定して介護報酬に反映させ  
ていくことも一案である。

